

# 令和4年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:20-5

担当部局・担当課名:厚生部 生活衛生課

事業名	動物管理センター運営等関連事業	評価結果	拡充
-----	-----------------	------	----

## 事業レビューにおいて発言のあった主な意見

### 【委員の意見】

- ・やや乱暴だが、整備計画作成の委員会やコンセプト等具体的な計画を作ることを、県庁内の合意を得ながら進めていくのが良いのでは。
- ・新設の場合、厚生センターの業務を統合し、費用負担を減らす方向で。県内8か所で捕獲を行うのは多い気がする。
- ・愛護の啓発は、継続して行う必要があるが、県境で差があつていいのかと言う気がする。隣県と合同で行うという考えも新しいのでは。
- ・良い活動を行っているのに勿体ない。アピールすべき。ペットを飼っている人も多く、今後役割は大きくなる。

### 【県民評価者の意見】

- ・野犬処理センターというイメージ。本当は施設の一新と言いたいが、公園にも人が多く、外観などイメージだけでも先に整備できないか。

## 県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数

17

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (行政の管理不要)	役割分担 見直し (市町村又は国が実施)	抜本的改善 (施設はこのままで、 機能を大幅に見直す)	一部改善 (施設の名称のみ変更)	現行どおり ・拡充 【評価を細分類】 (現行どおり→【現行】、 施設整備必要→【拡充】)
	0	1	0	1	【現行】2、【拡充】13
県民評価者の主な評価シートコメント	<b>【拡充】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の話聴いて、前向きなイメージに変化した。県民に開かれたセンターにし、愛護に手厚い県にしてほしい。</li> <li>・保護団体の方は、国や県の補助金を受けずに、ご自身の身銭を切って活動しておられると聞く。連携しながら、保護団体等への支援も充実して欲しい。</li> <li>・施設が老朽化する中、限られた人員で殺処分減少に大きな成果が上がっている。今後は、ハード面の更新を踏まえた計画の具体化が必要。</li> <li>・計画をはっきりし、準備を進める。</li> <li>・とても大切な事業。今後もニーズは高まると思われる。</li> <li>・施設は殺処分のイメージのまま、古く暗く感じる。施設の一新を早めに。</li> <li>・NPOとの連携等、それぞれの強みを生かして、より認知度を上げて欲しい。</li> <li>・もう少したたき台が具体でないとレビューできないのではないかと。早く計画を作るべき。</li> <li>・ぜひ、開かれたセンターにして欲しい。予算面はあるが、建て替えは必要。</li> </ul>				
	<b>【役割分担見直し】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何かあつたら、行政がすべて面倒を見るのはおかしい。できるなら民間が行う方がよい。</li> </ul> <b>【一部改善】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現施設の目的に合った、センターの名称変更を先にやればよいのでは。</li> </ul> <b>【現行どおり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の新設は本当に必要か。廃止した施設等、まだ使える施設を使用してはどうか。</li> </ul>				

<b>事業名</b>	動物管理センター運営等関連事業	<b>評価結果</b>	拡充
------------	-----------------	-------------	----

**【参考】委員による評価**

<b>【参考】委員による評価</b>				<b>委員総数</b>	4
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (行政の管理不要)	役割分担 見直し (市町村又は国が実施)	抜本的改善 (施設はこのままで、 機能を大幅に見直す)	一部改善 (施設の名称のみ変更)	現行どおり ・拡充 【評価を細分類】 (現行どおり→【現行】、 施設整備必要→【拡充】)
	0	0	0	0	【現行】0、【拡充】4

委員 の 主 な 評 価 シ ー ト	<p><b>【拡充】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現施設の修繕、改良を行いつつ、数年後に動物愛護センターの新設整備に向けて、スケジュールを決めて具体的な計画づくりに着手すべき。</li> <li>・厚生センターの管理機能の集約を行い(東西1か所ずつ等)、愛護活動などは委託も視野に入れてはどうか。</li> <li>・新たに整備する必要がある。計画や、手法や、国への働きかけも含め拡充して頑張りたい。</li> <li>・今後、施設設備の拡充が必要と思う。</li> <li>・愛護事業やオンライン等の活用により、動物管理センターの活動を広く認知させていくことが大切。その活動を通じて、具体的に見える形になれば、施設をより良くすること等が実現できるのではないか。</li> </ul>
--	--